

【その他関連した取り組み】

総体的な課題の共有や多様な町民意見を集約することを目指した上述の町民参加機会に対し、個々の取り組みを進める団体等においても、説明会を実施することで、実情を踏まえた意見の聴取機会とした。

○まちづくり活動報告会(べっかいまちづくりフォーラム)

実施日時	平成26年2月8日(土) 午後1時から午後4時30分まで
概要	講演、パネルディスカッション(事例報告)、公募型補助金相談会
参加者数	55名(一般町民の他、公募型補助金活用団体、各地区生涯学習推進協議会、ボランティア活動団体、地縁団体、自治推進委員、教育関係者)
講師	札幌国際大学 教授 吉岡 宏高 氏
【成果】	<p>講演では、他の自治体における住民の取り組みとその必要性について学び、現状の課題解決への手法について知る機会とした。</p> <p>また、町内の活動団体による事例報告では、会員数の減少や高齢化の他に、活動拠点施設に係る資金の確保等の課題が挙げられるなど、活動の実態と目指すべき姿について報告がなされた。</p>

○別海町商工会会員向け説明会

実施日時	平成26年 6月26日(木) 午後2時30分から午後3時30分まで 6月30日(月) 午後7時30分から午後9時まで
概要	計画説明、質疑応答
参加者数	延べ38名
【質疑内容】	<p>道路拡幅や空洞化対策等の具体策の実施に加え、市街地活性化策における専門所管部署の創設要望があった。また、商工会自身で現在検討している市街地活性化策の実現に向けた共同体制の提案がなされた。</p> <p>なお、計画に対する主な個別意見としては、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none">・重点地区の道路拡張及び景観整備の必要性について・金融機関や大型店舗、公共施設等の重点地区内の要素を有効活用した高齢者の集住策について・居住域の指定・整備による選択しやすい居住域の形成。空洞化対策の具体化について・中央公民館建て替え時における来街機能の付加と波及策について・50年スパンの長期的な人口推計による市街地整備策の必要性について・商業エリアとして最適な重点地区に、公共施設を建設することへの危惧